

簿記検定試験種目および内容

級	科 目	内 容
1 級	商業簿記 会計学 工業簿記 原価計算 制限時間： 90分-（休憩）-90分	極めて高度な商業簿記・会計学・工業簿記・原価計算を修得し、会計基準や会社法、財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析を行うために求められるレベル。合格すると税理士試験の受験資格が得られる。公認会計士、税理士などの国家資格への登竜門。
2 級	商業簿記 工業簿記 制限時間：90分	経営管理に役立つ知識として、企業から最も求められる資格の一つ。高度な商業簿記・工業簿記（原価計算を含む）を修得し、財務諸表の数字から経営内容を把握できるなど、企業活動や会計実務を踏まえ適切な処理や分析を行うために求められるレベル。
3 級	商業簿記 制限時間：60分	業種・職種にかかわらずビジネスパーソンが身に付けておくべき「必須の基本知識」として、多くの企業から評価される資格。基本的な商業簿記を修得し、小規模企業における企業活動や会計実務を踏まえ、経理関連書類の適切な処理を行うために求められるレベル。

※ 簿記検定試験の出題区分の改定、又は試験の詳細に関しては日本商工会議所 HP をご確認ください。

<https://www.kentei.ne.jp/bookkeeping/>

各 級 採 点 方 法

試験の採点は各級とも100点満点とし、得点70点以上をもって合格とします。

試験問題の点の配分は検定試験の都度定めます。

ただし、1級に限り1科目ごとの得点が40%に満たない者は、不合格とします。